

原発連事務局短信 第 1148号 2022年 1月 20日

原発問題全道連絡会 事務局発行 Tel:011-777-1060、e-mail:genpaturen@gmail.com

岩宇 4 町村住民運動 8 団体が 泊原発再稼働阻止・核ごみを持ち込ませない「泊原発 立地 4 町村住民連絡協議会」(岩宇 4 連協) を結成

寿都町長選で善戦した越前谷由樹氏が来賓挨拶～歓迎の拍手

泊原発周辺 4 町村の住民運動 8 団体は、1 月 16 日(日)午後、岩内地方文化センター会議室で、昨年来準備してきた泊原発を再稼働させない、核のごみを持ち込ませないことを目的とする「泊原発立地 4 町村住民連絡協議会」(略称:岩宇 4 連協)結成総会を開催、4 町村連絡協議会が発足しました。

同連絡協議会結成総会で副代表の 1 人に選出された原発問題後志住民の会の大石美雪さん(同会事務局局長)から寄せられたリポートを紹介します。

漸く、横つながりの組織が立ち上がりました！

2022年1月16日、岩内地方文化センターで泊原発立地 4 町村住民連絡協議会(岩宇 4 連協)の設立総会が約 30 名の参加で開かれました。

参加団体は、岩内町、共和町、泊村、神恵内村(岩内郡と古宇郡で岩宇)の方々がい、会の目的に賛同する 8 団体で構成します。今までも、トマロックなどで人の交流はありましたが、組織として大きなパイプができたことは、一歩前進ではないでしょうか。

当面の活動方針は 1、泊原発再稼働阻止、泊原発廃炉 2、核ゴミ問題 3、地域の活性化 などとしました。

来賓の挨拶は、寿都町長選で善戦された越前谷由樹さんより岩宇 4 連協の設立を歓迎し、これからも元気で活動していくと述べられ拍手がわき起りました。黒松内町在住の方からは、泊原発の安全協定と安全確認協定の説明を聴き、その違いに怒りの発言がありました。「子どもたちに核のごみのない寿都を！町民の会」の方の発言は、実感のこもったものでした。また加盟 8 団体の代表者の発言は、それぞれの特徴と歩みを述べられ、岩宇 4 連協の設立の意義を確認できるものでした。

閉会后、岩宇 4 連協の副代表の瀬尾英幸さんは、神恵内村の村長選挙へ立候補の話をされ、歓迎と激励の言葉が交わされ興奮の渦ができていました。

原発問題後志住民の会としても、勝利を目指して力を尽くします。

原発問題後志住民の会 大石美雪

瀬尾英幸氏が神恵内村長選挙出馬表明の記者会見

前記の岩宇 4 町村連絡協議会結成総会に先立って、瀬尾英幸氏が同会場内で、2 月に行われる神恵内村長選挙への出馬表明の記者会見を行い、「文献調査撤回」「村の振興をはかる」決意などを表明しました。